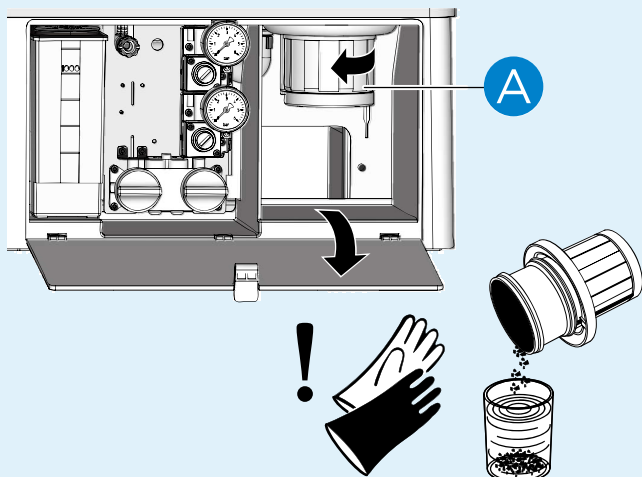


# Intego pro

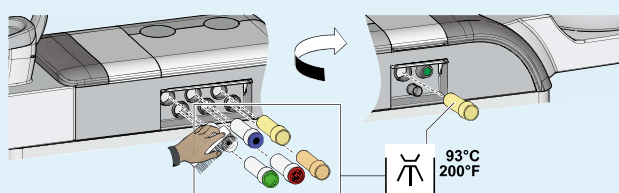
## 月ごとに行うユニットのお手入れ

イージータッチ用



### 沈殿タンクの清掃

- 沈殿タンクA を清掃します。  
ウォーターユニット下部のパネルを開き、沈殿タンクAを回し取り外してください。中の沈殿物を処分し、Oリングに専用グリースを塗布してから沈殿タンクを元に戻します。必ずグローブを着用して実施します。



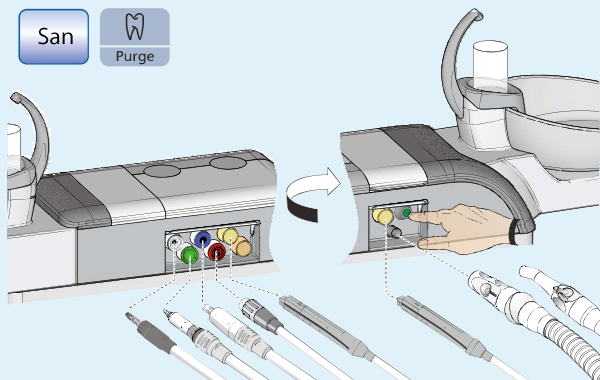
### サニテーション(水回路の洗浄)の実施

清浄水供給装置が装備されている場合のみ有効です

- サニテーションアダプターの熱消毒を行います。
- 月1回、トリートメントセンター水回路内のバイオフィルムを低減するために洗浄(サニテーション)を行います。

裏面：サニテーション機能について参照

San  
Purge



シュルケ&マイヤー アスピロマチック



● 50倍に希釈し  
バキュームより吸引し使用  
2L  
定価¥6,950(税別)

1. スピットンの洗浄を1分以上作動させます。
2. インストゥルメントの注水量を最大にします。
3. コップを給水口の下に置きます。
4. ホース類を差し込みます。
5. サニテーションを開始します。
6. 洗浄剤を24時間以上72時間以内、滞留させます。
7. バキュームホースの洗浄を行います。

## サニテーション機能について

清浄水供給装置が装備されている場合のみ有効です

デントセプトS原液(1.41%過酸化水素水)を水回路内に長時間(24~72時間)滞留させて水回路を強力に洗浄します。



●100倍に希釈し使用

デントプライシロナ  
デントセプトS

1L  
定価¥2,700(税別)

### <サニテーションの準備>

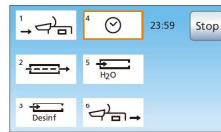


1. 左図ボタンを押し、スピットン洗浄を1分以上行います。
2. 全てのインスツルメントの注水量を最大に設定します。インスツルメントホルダー下の水量調節器を左に回してください。
3. コップ給水口にコップを置きます。

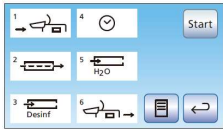
### <サニテーションの実施>



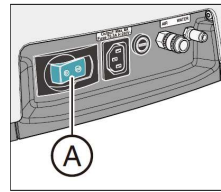
1. 操作パネルのサブ画面に表示されている「San」ボタンを押します。



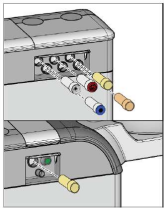
5. 4の工程まで進んだ後、電源スイッチを切り24時間以上72時間以内薬液の反応時間を置いてください。ホース類は差し込んだままにしておきます。給水のコップを空にし、セットしておきます。



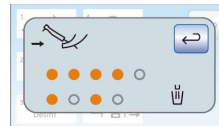
2. 次に「Start」キーを押します。サニテーションが開始します。左図1~6はサニテーションの各工程が表示されており、進行中の工程はオレンジ色の枠で表示されます。



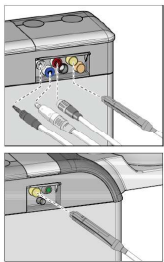
3. 熱消毒したサニテーションアダプターを取り付けます。



6. 24時間以上72時間以内経過した後、再び電源スイッチを入れます。引き続き5の工程からサニテーションが自動的に再開されます。



4. 所定の場所にホースを差し込みます。サニテーションが自動的に開始します。



#### <ドクターユニット>

黄：シリンジ（右水）  
橙：シリンジ（左水）  
白：タービン  
青：モーター  
赤：スケーラー

#### <アシスタントユニット>

黄：シリンジ

7. 6の工程まで進み、左図が表示されたらホース類をハンガーに戻し、サニテーションは終了です。

8. サニテーション終了後、バキュームホースの洗浄を行います。診療後に行うメンテナンスの、「給水ラインの自動洗浄（オートパージ）」または「洗浄剤添加機能が付いていない場合のバキュームホース消毒」をご参照ください。

## サニテーションを実施するタイミング

### Tips

デンタルユニット内の水回路に滞留することで、回路内のバイオフィームが増殖します。

バイオフィームを低減させるには、回路内を強制的に消毒する必要があります。また、上水道の水質が低下した場合も、回路内のバイオフィームが増殖します。

定期的に1か月毎

例)  
土曜診療後～月曜診療前

一週間以上使用しない  
期間が続いたあと

例)  
ゴールデンウィーク後  
年末年始後

上水道の給水が停止し  
再開するとき

例)  
災害による断水後  
長期の断水後

水の濁りが見られたとき

例)  
濁りが改善され  
再開するとき